

会議名	平成 30 年度第 2 回常総市男女共同参画推進審議会		
年月日	平成 30 年 10 月 31 日 (木) 14:00~16:05	場 所	市民ホール
<p>1 開 会 (14:00) 市民協働課沼尻課長</p> <p>2 あいさつ 常総市男女共同参画推進審議会 会長 石川 榮子 市長 神達 岳志</p> <p>3 諮問 (市長から石川会長へ) 市長が諮問書を読み上げ、石川会長に諮問書を渡す。 第 2 次常総市男女共同参画計画 (後期実施計画) (案) について (市長退席)</p> <p>4 第 2 次常総市男女共同参画計画 (後期実施計画) (案) について説明 資料に基づき説明。(篠塚係長) 休憩 (10分) ☆審議委員から次のような質問が挙げられた。 ①P.50 女性消防団員の入団促進について、三妻・大生地区の防火クラブでは事業の内容にある一人暮らし高齢者宅や幼稚園・保育所に訪問して火災予防啓発など訪問活動などを行っている。女性消防団員も、防火クラブと同じような事業の内容を行うのか。担当課に確認する。 ②P.58 アンケート調査の表で DV 被害があったときの相談先で「相談しなかった」の回答が、女性 4 割弱、男性 7 割強と前回調査より増加しているというが、一般的な統計では女性 8 割、男性 2 割となっているので、P.58 の実際の DV 被害にあった時の相談先の表について理解できない。DV は身体的だけでなく精神的、経済的 DV もあると思うが、女性は男性より力がないので暴力には立ち向かっていけない。アンケート調査の DV の設問では「何を言っても無視された」、「生活費をくれない」などを分けて聞いているが、本当に DV であるかの確証はない。この結果は回答者の見解によって出されており、こういう形での本市の DV 状況を掲載することは好ましくないのではとの意見があった。この表について掲載するかどうか検討する。 ③P.43 外国人が年々増えており、幼稚園、小・中学校にALTを派遣しているとあるが、ALTの過去 5 年間の配置人数はどのようになっているのか。担当課に確認する。</p> <p>5 グループでのワークショップ (佐内課長補佐、岡野主事の主導によるファシリテーター) 2 班にグループ分けをし、グループワークを行う。 内容としては、「男女共同参画社会にはどんなことが必要だと思うか」個人で付箋に意見出しを行った。</p>			

その後、付箋の意見を P.26 の施策を推進する 5 つの視点「家庭」「地域」「働く場」「教育の場」「国際社会」に分ける。さらにグループで話し合いながら意見を付け足し、具体的にどのようなことが必要かを考えた。

☆グループごとに発表を行う。

◎エリートグループ <5つの視点に分ける>

家庭

- ・まずは家庭から男女共同です。料理も作る
- ・相手が作った料理に文句を言わない
- ・自分が行った行動を主張しすぎる
- ・相手の行動に対し文句を言わない
- ・家庭では自分の意見を最後に出す
- ・家事・育児の分担
- ・夫婦互いの「やりたい事」を理解しあう
- ・「おまえは女だからだまってる！」と言わない

地域

- ・地域ではリーダーになる女性にも協力していく
- ・地域では皆さんの意見を沢山聞くこと
- ・地域防災に女性の力を！
- ・3才位までの子育ては母親自身の手で行えるようになればいい
- ・農業・商業も産休、育休あれば子ども増えるかな？→国が育休、産休の手当てを誰でも出してくれれば良い

働く場

- ・同じ仕事をしたら男も女も同じ賃金を支払う（公務員でないもの）
- ・働く場所ではいやなことだけ女性に押しつけない
- ・男女賃金格差を無くそう
- ・上の者がいばってパワハラをすると下の者もまねする。まずいまの連鎖となる
- ・残業なしで暮らせるようになれば楽しくそろって食事が食べられるのでは→ケンカなしになる
- ・職場では互いの立場を尊重する

教育の場

- ・ジェンダー教育を推進
- ・学校では先生自ら男女共同参画を勉強してもらい、子どもたちにも教える

国際社会

- ・話をする。会話を楽しむ。
- ・国際社会では、まず、地域から発信して国として立派な男女共同参画として

その他

- ・議員の数，半々になるように→首相に主婦手当を要望

◎なかよしグループ <5つの視点に分ける>

家庭

- ・食事を作る
- ・洗濯物を干す
- ・洗濯する
- ・介護
- ・子育てはいっしょに
- ・育児について話し合い多く
- ・人生のパートナーとして家庭で相互に人格を尊重して対応していく
- ・買い物，ゴミ出しを協力し合ってやる
- ・炊事，洗濯等協力しあってやる

地域

- ・地域で女性が自由に意見を出せるような社会
- ・地域の区長などに女性の選出をすすめる
- ・自治会長選出

働く場

- ・社会の中で労働条件の平等化をはかるべき
- ・給料のレベル同じに
- ・経済的男女格差をなくす
- ・役員の意識

教育の場

- ・男子の代表，女子の代表を同じに出す
- ・学校の中で男女の平等化を議論する

国際社会の場

- ・外国語の習得→市でチャンスを作る
- ・イベントに外国人を呼ぶ

すべて

- ・男性の理解
- ・安心して子育てできる社会
- ・女性が安心して子どもを産める社会

☆株式会社ワイズマンコンサルティングの吉元氏からの講評。

6 その他

次回の会議は、11月22日（木）午前10時から開催する。

7 閉 会（16：05）